

こんにちは!

❧ 議会だより

おおえ

2016.10.19

No. 141

大海牛ぶくちゃん

雨なんかへっちら！ぼくらはお祭り大好き

平成28年第3回定例会

平成27年度決算審査

おおえのここはどうする？（一般質問）

私もひとこと

◎発行／大江町議会  
◎編集／議会広報常任委員会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町左沢882-1  
TEL (0237) 62-2228 FAX (0237) 62-2155

# 查しました!



## 施策の効果をたしかめる

### —平成27年度決算を認定—

平成28年第3回定例会は9月7日から15日までの9日間の会期で開かれました。本定例会では、平成27年度決算をはじめ、補正予算、教育委員会委員の任命、農業委員会委員の任命など27議案について審議し、原案のとおり全会一致で可決しました。

一般質問では、5人の議員が町づくり、教育、農業などについて町の考えをたきました。

議会だより

# おおえ

NO.141

## 目次

- 2～13 平成28年第3回定例会
- 4～5 行政報告
- 教育委員会委員の任命
- 農業委員会委員の任命
- 6～11 平成27年度決算審査
- 12～13 一般会計補正予算
- 諸般の報告
- 14～19 一般質問
- 20～21 委員会活動報告
- 22 村山地域森の感謝祭
- 23 議会傍聴の感想
- 24 私もひとこと

## 平成27年度の 主な実績 クローズアップ



簡易給水施設紫外線処理施設整備工事 (用地区)



町民武道館耐震補強工事



# まちの家計簿を審



## —財政は健全性を確保—



中央公民館改築事業



左沢楯山城跡保存整備事業



藤田住宅団地整備事業



大頭森線災害復旧工事

# 行政報告

町長

## さらさら財政の健全化に努める

### 1 平成27年度の財政健全化判断率

・一般会計の実質赤字額の標準財政規模に対する比率である実質赤字比率は、実質収支額が黒字でありましたので「赤字なし」であります。

・一般会計のほか、7つの特別会計と水道事業会計を対象とする、連結実質赤字比率についても、実質収支額が黒字となっております。「赤字なし」であります。

・一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率である実質公債比率は、6・2%であり、早期健全化基準の25%を下回りました。



## 健全財政を維持

・一般会計が将来負担する「実質的な負債」の標準財政規模に対する比率である将来負担比率は、早期健全化基準の350%を大きく下回る51・7%であり、(いずれの指標においても)良好な財政状況を保っています。

### まちの財政力と用語の説明

区分	年度	26	27	説明
財政力指数		0.270	0.265	町の財政力を示す指数で、指数が高いほど財源に余裕があるとされている。1を超えると普通交付税の交付を受けられなくなる。
経常収支比率		85.6	78.8	毎年度経常的に収入される一般財源のうち、毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合で、財政構造の弾力性を示しており、比率が低いほど弾力性があるとされる。
自主財源比率		27.5	24.5	町が自らの権能を行使して調達しうる財源(町税や使用料及び手数料等)で、この割合が大きいほど財政運営の自主性が高まる。
経常一般財源比率		102.5	104.9	100%を超える度合いが高いほど、歳入構造にゆとりがあることを示す。
公債費比率		5.7	2.9	公債費(借金の返済)に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合

## 駅前公有地にホームセンターは合意に至らずー白紙となる

### 2 左沢駅前公有地の活用

左沢駅前公有地の活用については、町が建物を整備し、使用料を事業者より支払っていただくことを前提として、ホームセンターを展開する事業者と出店に向け協議を進めてきました。

しかしながら、出店できる町内業者を確保することができなかったことやホームセンターが負担する使用料の設定などの諸条件が整わなかったため、合意に至りませんでした。

今後も、町民アンケートを踏まえながら、商業施設以外の選択肢も含めて検討していきます。

町として、地域での日常の買い物に不便を感じている町民の方々への対策として、ホームセンターの店舗に生鮮食料品を出していただける町内業者がいらないのか、商工会及び商店街の方々と協議を重ね、可能性を探ってまいりました。

## 町民の声を!!



# 教育委員会委員に鈴木氏

## 今後の教育行政に期待！

○議第79号

大江町教育委員会委員  
の任命

大江町教育委員会委員

鈴木 正洋 氏  
(諏訪原区)



鈴木正洋委員は、平成28年9月28日をもって任期が満了となるに伴い、適任と認め、全会一致で再任されました。

# 13人の農業委員会委員の任命に合意 さらなる農業の発展に！

○議第80号〜92号

農業委員会委員の任命

法改正により、農業委員会委員の選出方法が公職選挙法による選出から町長による選任制となり、議会に対して同意を求められたものです。

農業委員は、主な役割として農地の権利移転・利用権の設定の許可や転用等を審議します。

任期は3年です。  
13人の方を適任と認め、全会一致で同意しました。任命された委員は次の方々です。



写真の前列右から

○明石 永七 氏

(12区)

○荒木 由美さん

(月布区)

○大泉 晴稔 氏

(堂屋敷区)

○菊地 敏美 氏

(深沢区)

○菊地 美津雄 氏

(深沢区)

後列右から

○公平 友和 氏

(小漆川区)

○鈴木 一郎 氏

(榎山区)

○伊藤 真人 氏

(小見区)

○鈴木 恵理子さん

(伏熊区)

○鈴木 文雄 氏

(下北山区)

○西田 和之 氏

(9区)

○堀 陽一 氏

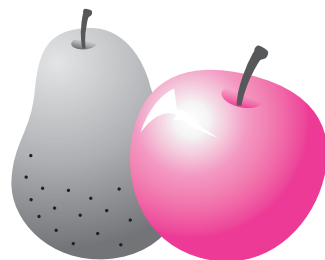
(富沢区)

○松田 繁 氏

(貫見区)



新たに任命された農業委員



# 一般会計61億円を審査

財政調整基金(町の貯金)は=8億612万円に=

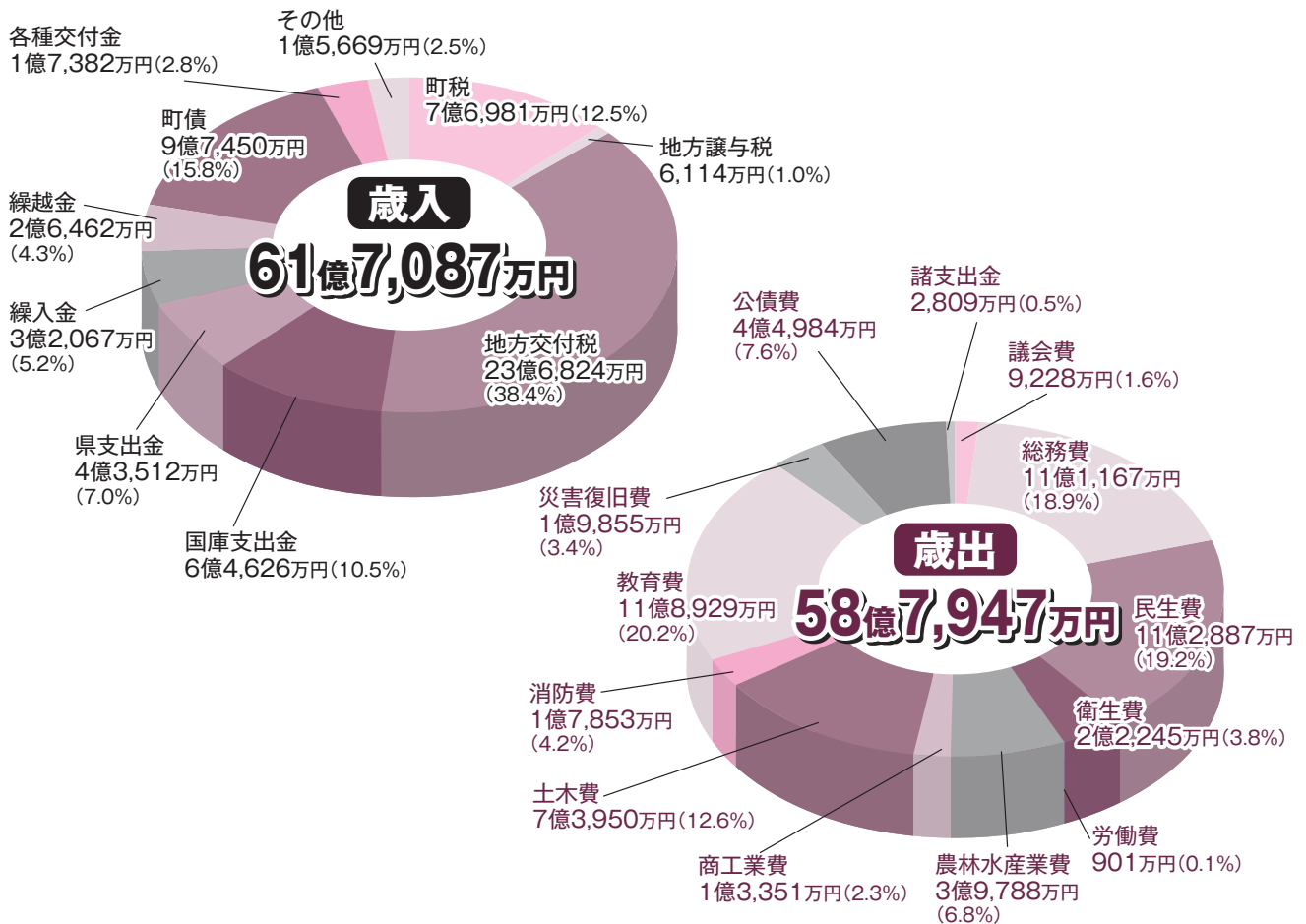
# 歳出総額84億4,071万円

(一般会計・特別会計)

## 内・一般会計

歳入**61億7,087万円** 歳出**58億7,947万円**

歳入総額-歳出総額=**2億9,140万円**



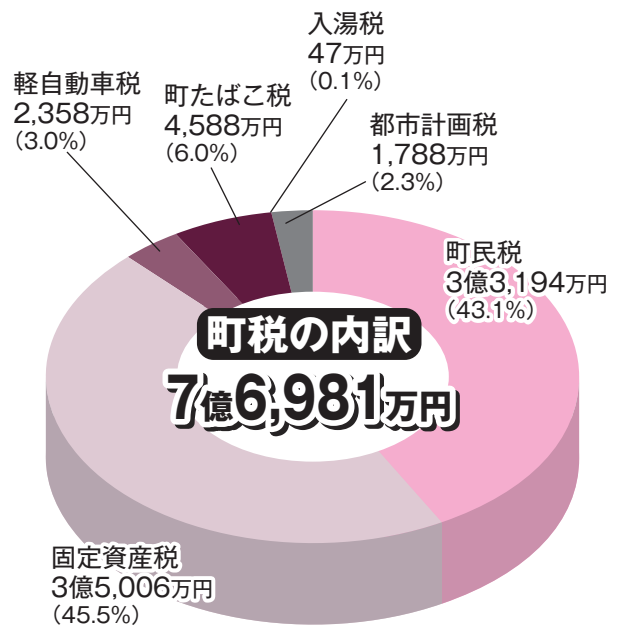


# 平成27年度決算

## 歳入総額 88億6,041万円

(一般会計・特別会計)

町民1人あたりの  
町債残高  
(一般会計)  
**59万8,527円**



### 特別会計・水道事業会計

会計名	歳入 (収入) 額	歳出 (支出) 額
国民健康保険	10億 387万円	9億3,088万円
後期高齢者医療	9,313万円	9,137万円
介護保険	10億2,042万円	9億9,026万円
宅地造成事業	1億5,643万円	1億4,334万円
簡易水道事業	7,009万円	6,744万円
公共下水道事業	3億 234万円	2億9,625万円
農業集落排水事業	4,326万円	4,170万円
水道事業	3億2,085万円	4億3,412万円

※水道事業の不足額については、当年度消費税資本的収支調整額、過年度損益勘定留保資金、当年度損益勘定留保資金で補てん。

# 決算の徹底チェック

(決算特別委員会)

決算特別委員長

佐藤 敏春 議員



## ズバリ指摘

平成27年度決算を審査するため、決算特別委員会を9月13日に設置しました。  
委員長に佐藤敏春議員、副委員長に安食幸治議員を選任し、委員会では13日から15日までの3日間開催され、一般会計・特別会計並びに水道事業会計の9会計について審査しました。すべて原案のとおり認定しました。

### 歳出

#### 総務費

「やまさあ〜べ」の利用状況は順調

安食委員 オープンしてからの「やまさあ〜べ」の利用状況は、

政策推進課長 来館者数は4,543人、利用回

数は136回(団体)、

宿泊は614人、体験プ

ログラムは340人、小

学生から大学生、各種団体と多くの方から利用し



月布川でのリポートレッキング

いただいております。

### 職員の時間外手当に精査

精査

毛利委員 職員給与の時

間外手当はどの位か。

総務課長 平成27年度は、

2,310万円程度が時

間外手当です。年度によ

り、災害のある年や、選

挙の年もあるので一概に

年度の比較はできません。

毛利委員 職員の数の少

なさを、時間外手当で支

払うのはどうか。

総務課長 ご指摘は1人

当たり年間20万円と捉え

ているようですが、月換

算の時間数によれば他市

町より少ないのではない

かと把握しております。

今後は人員の配置に工夫

をしていきます。

### 景観づくり基金の運用は

宇津江委員 景観づくり

基金は5,000万円を

目標としているが、達成

後に基金の積立は止める

のか。

政策推進課長 景観づく

り基金への積立金は目標

額を5,000万円とし、

教育委員会所管の重要文

化的景観関連の事業や屋

根の塗装、土塀の修理等

の補助の財源として調整

しながら活用を図ってい

きます。



# 一町民のくらしに税金はどくらいかされた



重要建築物の軒下修理

## ソーラパネルの効果

**宇津江委員** 役場庁舎に設置した効果は。

**総務課長** 庁舎のバッテリーの充電を優先的に考えており、余裕が出てくれば、庁舎の電気として使用します。年間で15万円位の節電効果があります。

## 民生費

### 柏陵荘の運営は

**松田委員** 工事請負費とあるが、工事の内容は。  
**健康福祉課長** 柏陵荘の給湯管修繕とポンプの交換です。

**松田委員** 藤田に、温泉施設2カ所はどうか。

**健康福祉課長** 柏陵荘も多くの利用客があります。経費面で課題を抱えており、ここ数年で検討する時が来ると思います。



柏陵荘のロビー

## 農林水産業費

### 山菜レシピ集を作成

**宇津江委員** 全国山菜サミットは町内外からの参加者を得て、成功裡に終了した。今後の山村活性化支援交付金を活用した事業は。

**農林課長** 町内に山菜等利活用推進コンソーシアムを設置し、東京の中華料理店酒家「華福寿」久保木シェフのアドバイスを得て、大江町産の山菜を活用した本町ならではの山菜レシピ集を作成し、山菜の販路拡大につなげていきます。



## 新規就農者住宅

**伊藤委員** 新規就農住宅工事とは。

**農林課長** 三郷地区に建設した1棟になります。(賃貸住宅)

**伊藤委員** 新規就農者だけでなく、町に戻ってきた若者にも何か支援ができないか。

**町長** 他力本願がよいのか、住宅団地の購入者には250万円出していますが、税の公平感を考え検討中であり、全て補助を当てにするのはどうかと思います。



昨年の山菜サミットパネルディスカッション

## 耕作放棄地に山菜を植栽

**松田委員** 七軒、柳川地区での耕作放棄地の活用と温泉の廃湯を利用した産業ができないか。

**農林課長** 柳川地区の水田に山菜を植栽出来ないか検討中です。温泉の廃湯についても、どのように利用できるか検討していきます。



耕作放棄地を活用したワラビ畑

大江町型住宅の推進

**毛利委員** 大江町型住宅の委託料の中身は。

**農林課長** テルメ柏陵にある展示住宅の運営委託料です。西山杉の利用促進に向けてのモデル展示で、産業振興公社に委託しています。住宅の受注については、これまで民間で一軒、リフォームで数件の施行があり、西山杉の利用も、町内の住宅への利用をはじめ増えました。



西山杉の香りがする大江町型住宅

商工費

観光ヤナの継続は

**安食委員** 観光ヤナでの鮎の捕獲数と販売額は。

**政策推進課長** 平成27年度の捕獲数は3,595匹で販売額は鮎の塩焼き、売店他で328万円と報告を受けています。

**伊藤委員** 観光ヤナの補修や稚魚の放流などに、1,100万円位かかっているがどうなのか。事業そのものを再考する時では。

**町長** ふるさと観光の役員と話をしており、いったん休んだり、撤退すれば再開する時に、国交省より再度許可が得られないと思います。また、大がかりな補修は今回が最後と考えています。



花火大会100回記念に向けて

**菊地委員** 夏祭り大会負担、協力金について。

**政策推進課長** 平成27年度の夏祭り決算は、2,023万円、花火には1,067万円、協賛金として一般寄付が966万円、町民協力金(全戸)250万円です。約8万人の方に来ていただきました。

**菊地委員** 今年で94回だが、100回記念に向けてどのように考えているか。

**政策推進課長** 100回記念に向けては、役場主体ではなく、住民参加、住民主体の祭りを目指していきます。寄付金については、区長さん、実行委員の方々のご尽力で1,000万円を確保しているが、100回目に向けて、新しい協賛者の掘り起こしをしていきます。

クラシックカーイベントの継続を

**安食委員** 過去3年間の動員数と今後の方向性は。

**政策推進課長** ここ数年4,500人程度です。4年前はレトロな街並みに触れてもらうイベントで始めましたが、今後は、他のイベントと抱き合わせにより誘客に努めます。



## 監査の意見



代表監査委員  
安藤 宏氏

平成27年度一般会計・特別会計及び水道事業会計の予算執行については、おおむね適正におこなわれていると認められる。

また財政運営の状況については、実質公債費比率が6.2%、将来負担比率が51.7%と早期健全化基準を大きく下回った。その他の判断比率である実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率についても、赤字や資金不足は生じていないことから状況は良好である。

本町の歳入状況は、自主財源の割合が年々減少し、主である町税は前年度比1.4%減となるなど厳しい状況にある中、歳出の抑制などに努め、実質単年度収支は8,827万4,000円となり、財政健全化に努力されたものと認められる。

今後も、効果的な事業実施と予算の執行、効率的な行政運営と財政の健全化を確保しながら、町政発展、町民福祉の向上に努力されたい。

町長 平成24年度に事務機構の見直しを行って5年目を向えるが、現状を分析し、副町長を中心に検討したいと考えています。



テルメ柏陵の桜

### 大江に桜の名所を

関野委員 桜の名所づくり事業負担金とは。

また、桜の古木が多くなってきたが、植栽についての考えは。

政策推進課長 町内の大山公園、楯山公園（日本一公園）、テルメ柏陵、

最上川の川べり等の桜の管理です。植栽についても、農林課とも協議を行っているが進めていきます。

### 土木費

除雪費は前年度より4割減

伊藤委員 昨年度は降雪が少なかった。除雪費と待機料について伺う。  
建設水道課長 平成26年度より、委託料や賃金とも4割減です。

### 教育費

少子化によるスポーツ行事の区割り

菊地委員 少子化に鑑み、町内のスポーツ行事における地区の区割りについては。

教育文化課長 区割りについては、現在12区割りで参加していただいておりますが、支部ごとに参加できない時は、連合チームでの参加も良いことに

待機料は除雪機械1台につき、12月15日から3月15日までの支払いです。

なっております。区割の変更については、今後、検討していきます。



町縦断駅伝スタート

ホームページの掲載

安食委員 平成27年度の左沢高校支援補助金の実

績と、この補助金を町や左沢高校のホームページに載せているのか。

教育文化課長 平成27年度は、町外の65人の生徒が利用しました。  
ホームページ掲載は、確認をしてお対応していきます。

### 団地の計画

さらに新しい団地を模索

松田委員 これまでの、藤田団地の販売状況と今後の宅地造成に対する方向性は。

### 総括

新しい団地については、平成29年度に候補地を選定、平成30年に測量、用地買収等を検討しております。

毛利委員 職員の時間外手当が2,310万円、款ごとに差があるもの、不要額を何百万円も出している事業が見られる。事務機構の見直しの時期と考えるが。

## 議案審議

## 一般会計補正予算（第3号）

補正予算は、一般会計・特別会計が提案されました。  
 一般会計の補正は歳入歳出に3億2,190万円を追加し、総額  
 55億4,190万円とするものです。  
 採決の結果、すべて全員賛成で原案のとおり可決しました。

## 主な補正予算

## 歳入

- 次世代育成支援対策施設整備交付金 289万円  
 （わかば保育園に子育て支援センターを整備するため）
- ふるさとまちづくり寄附金（追加） 2,000万円
- 町有施設整備基金繰入金（追加） 3,000万円
- 前年度繰越金（追加） 2億3,548万円
- 公立保育所整備事業費 4,410万円  
 （わかば保育園の統合に向けた整備費用）

## 歳出

- 財政調整基金（追加） 1億2,611万円
- ふるさとまちづくり寄附謝礼 1,000万円  
 （ふるさと納税者に対する謝礼）
- ふるさとまちづくり寄附基金 2,000万円
- 施設改修等工事費 1億4,696万円  
 （わかば保育園の増改築）
- やまがた地鶏振興事業補助金（追加） 200万円  
 （新たに、やまがた地鶏飼育事業をされる1人に補助）



統合に向けて整備されるわかば保育園

# 補正予算の質疑

## 鳥獣被害対策を

**宇津江議員** 毎日のように、県内各地に熊の出没が報じられている。

購入する捕獲用の檻は何基で、その対策を伺う。  
**農林課長** 新たに3基を購入し、猟友会が所有している4基を合わせ7基となります。



黒森地区に設置された熊捕獲用のおり

設置後は、鳥獣被害対策実施隊員により毎日確認しているが、現状では7〜8基に対応するのが限界です。

**宇津江議員** 確認は、檻を設置した地区の方に協力していただいています。

**農林課長** 設置した場所の土地所有者の方にも協力をお願いしていきます。

**伊藤議員** 川鶴の被害が多く、対策はどうか。その実態を把握し、調査する必要があるのでは。

**農林課長** 今回の補正金

うな補助を考えていくのか。

**農林課長** 今後も、生産拡大に向けて考えていきます。

**松田議員** 保育園を統合する方向で進んでいる。

説明会に、参加者から出席困難な日時に設定されている、というような声が聞こえてきた。当日は何名の出席だったのか。

それから、町民に親切で、丁寧な説明会をお願いしたい。

**健康福祉課長** 説明会は平日の夕方から行いました。14人程度の出席だったと思います。今後、不信感を招かないように対応し、丁寧に説明していきます。

**毛利議員** 山形地鶏振興事業補助金200万円の内容は。

**農林課長** やまがた地鶏に意欲的に取り組んでいきたいという若者への支援です。鶏舎ハウス2棟分で1/2の補助です。

**関野委員** 地鶏の生産に関して、今後このよ

うな補助を考えたか。

性化の最たるものだと思う。また、寄付金の全額が粗利益である。

**政策推進課長** 今年度は3,000件を見込んでおります。今現在では約2,000件です。平成27年度は寄付金の67%が返礼品と経費に掛かっています。(職員の経費は見えていません)今後、新規就農者の生産物なども進めていきます。

**安食議員** 福祉協議会の予算で、人件費が減ったが、今年度以降もこの体制で行くのか。

**健康福祉課長** 本年度は町の職員が出向しましたが来年度は、社会福祉協議会との話し合いで決めていきます。

**菊地議員** ふるさと納税に関してですが、「返礼品と経費、そのほかの人員費を考えると手元に残る金額はいささかだ。」という考えの人もいます。うだ。私は、ひと・もの・仕事が動き、地域活

8月3日、県国保会館にて開催、平成27年度の決算認定、補正予算、不服審査条例について提案説明後、質疑、討論、採

# 諸般の報告

**1 西村山広域行政事務組合第2回臨時会**

6月27日、寒河江市役所議場にて開催され、河北分署の消防ポンプ車1台を更新し配備されます。購入価格：3,823万円



**2 山形県後期高齢者医療広域連合議会**

7月19日から21日にかけて、北海道仁木町と江差町議会を訪問、研修しました。

**3 総務文教常任委員会の行政調査**

7月20日から22日にかけて、北海道江差町と白老町議会を訪問、研修しました。

**4 産業厚生常任委員会の行政調査**

また、北斗市の産直施設では農産物の6次産業化の取り組みを研修しました。(報告の詳細については21ページに掲載)

# ずばり!!

## おおえのここはどうする？

一般質問は、議員にとって住民からの重大な関心と期待を持たされる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求める議員自らの政策提言を行うものです。

(本会議場での持ち時間は1人1時間)

ページ	質問者（登壇順）	質問項目
15	土田 勵一	1. 野球場の夜間照明ポールの塗装について 2. 仮称「舟唄・左澤歴史館」の施設提言
16	結城岩太郎	1. 防災重視の公園整備について 2. 感震ブレーカーの導入について 3. ラッピングバスで大江町のPRを
17	毛利登志浩	1. 貧困児童の実態と対応策について 2. 新教育長の教育行政に対する所信を問う
18	関野 幸一	スクールバスを部活動にも利用できないか
19	宇津江雅人	1. 観光歴史資料館（仮称）の建設を 2. 新規就農者への支援について

議会中継インターネットを配信しております。  
お忙しい時など是非ご視聴ください。

次回定例会は、  
12月開催予定です。  
ぜひ傍聴においでください。





土田 勸一 議員

## 野球場の夜間照明ポールが錆びている

### 教育長／今のところ危険性はない



町民野球場の照明灯

#### 質問

野球場に夜間照明を設置してから、約35年が経過している。錆が酷くなつて来ており、老朽化を防ぎ維持するためには、なるべく早く塗装を実施した方が良いのではないか。

#### 答

照明塔ポールの塗装について、半永久的に鋼材を保護する工法として当時主流だった

「こげ茶色の保護錆」を施し、それ以上、錆びなくする工法を採用しております。

業者に確認したところ、危険性を伴うほどの腐食

状態ではないものの、管

理面でも景観的にも好ま

しくないことから、今後計画的かつ適正な修繕を

行い、長寿命化を図っていきます。

## 仮称「舟唄・左澤歴史館」の施設提言

### 町長／観光案内機能等総合的に検討しなければならぬ

#### 質問

7月20日に、北海道江差町を訪れ、行政調査、視察を行った。観光を重要視している町で、「江差追分会館」では、一日に3回「正調江差追分節」を披露し、大型スクリーンに祭りの賑わいを映し出されていた。左澤の歴史と観光の案内所、カフェ&レストラン、お土産売り場、大型スクリーンの4つを備えた観光PRの拠点となる仮称「舟唄・左澤歴史館」を整備し、観光振興を進めてはどうか。

#### 町長

国の重要文化的景観の選定を受けて以来、本町への来訪者が増え、街中を散策している観光客の姿を度々見かけるようになってきました。現在、町の玄関口として、道の駅と交流ステーションで観光案内を行っておりますが、日曜、祝日などの対応はまだ十分ではないと感じております。観光物産的な施設整備については、今後、交流ステーション、駅前公有地の活用、在り方を含め検討を行ってまいります。

#### 質問

観光を活かして発展していくには、歴史を積み重ねて行くことも重要であると思う。旧きらやか銀行大江支店跡地の利用は、今がチャンス、活かさなければならぬ。

#### 町長

旧きらやか銀行大江支店については、まちづくり交流会において意見をまとめてきた中で、施設の利活用目的を①「多くの人が集い、語り合える場所」②「街なかに人の流れを産む場所」③「もの・しごと・ひとのつながりが生まれる場所」として利活用を



江差追分会館のマスコット人形

図る事としております。

その中では、①観光機能、②カフェとしての軽食などの提供、③特産品の展示、販売を提供する項目として捉えており、そうした意味では土田議員の提言に添った施設ではないかと認識しております。

#### 質問

映像で街の観光情報もらうことはできないか。

#### 町長

確かに、町としてのこの件に関しては、遅れているという認識は否めないと理解しております。現在は、テルメ温泉の売店の上部でテレビ映像を流しているくらいです。できるならば、アウトドアに設置したいと考えていますが費用の面から検討を要する課題であります。

## 防災重視の公園整備を

### 町長／建物が倒壊した際に役立ち、検討したい



結城 岩太郎 議員

**質問**

住宅密集地に防災を重視した一時避難場所として、かまどにもなるベンチ、ソーラー式照明灯、多目的シエルターに早変わりするあずまやなどを備えた先進的な防災重視の公園を必要と考えるが。

**町長**

町内に避難場所として、15ヶ所指定されています。

ふれあい会館にも防災倉庫を整備し、防災用資機材を備蓄しております。

今後、指定収容避難所に指定される建物が崩壊した際に役立つため、様々な角度から検討していきます。

## 感震ブレイカーの導入について

### 町長／家庭への普及は望ましい

**質問**

感震ブレイカーは地震発生時に起きる火災を最小限にとどめるために有効なものでありません。

大江町としても路地が狭く、木造家屋が集中している地区や、住宅密集地を地震火災重点推進地区に指定する等して、感震ブレイカーを指定地区に無料配布する取り組みを伺う。

**町長**

感震ブレイカーは火災防止効果が高く、各家庭への普及は望ましいものと考えます。

町内にも、路地が狭く木造家屋が集中しているエリアや住宅密集エリアが左沢地区を中心にありますが、一気に感震ブレイカーを無料配布することについては、今後の検



感震ブレイカーで火災防止を

討課題と捉えています。

## ラッピングバスで大江町のPRを

### 町長／可能性を模索する

**質問**

ラッピングバスは、大きな車体全体を広告として使用するため、非常に人目につきやすく、町中を走ることで広告自身が移動しながらアピールすることができると聞かれます。

大江町のPRを自前のマイクロボスを走る広告として県内、県外を走らせては。

**町長**

ラッピングバスは、走る広告塔としての役割は期待できますが、重要な文化的景観の国選定を受けている本町としても一考の余地があります。費用と効果の両面からその可能性を模索していきます。



走る広告塔で町のPRを





毛利 登志浩 議員

## 貧困児童の実態と対応策は

### 町長／実態把握は難しいがサポートしていく

#### 質問

戦後71年、日本経済は、高度成長から安定成長へ。そして日本社会は、世界の中でも安全で暮らしやすく、文化を重んじる豊かな国といわれている。

しかし、豊かさの裏側には貧富の格差が生まれ、様々な問題が生じている。ある意味で物があふれ、豊かな地域社会を構築してきたといえるが、人口減少、少子高齢化は地域コミュニティの衰退が懸念されている。

戦後71年、日本経済は、高度成長から安定成長へ。そして日本社会は、世界の中でも安全で暮らしやすく、文化を重んじる豊かな国といわれている。こうした中、新たな問題として浮き彫りになっているのが「貧困児童」という言葉である。NHKのクローズアップ現代でも放映されたが、厚生労働省の調べによると何と6人に1人がこのような状況にあるといわれている。

そこで、本町の実態はどうなっているのか。また、現在どのような対応を考え、今後どのような方向性を取ろうとしているのか、町長の所見を問う。

#### 町長

経済的、精神的、社会的な貧困が考えられますが、与えられる側の苦しみを認識しながら、学校生活の中でどの部分の支援が必要なのか、給食費の全額援助等を含めて検討していきます。

## 新教育長の教育行政に対する所信を問う

### 教育長／本町の教育振興計画の共生教育を基本に進めていく

#### 質問

平成27年4月、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により、教育委員長の職がなくなり、教育長が教育行政全般にわたって施策を行うことになる。また、任命権者が首長になったことから、教育分野への提言、あるいは方向性について、首長が主宰する「教育総合会議」で教育行政の指針となる大綱を定め、首長ができるようになったと理解している。

教育現場は、小学校教育の中で、英語教育を重視する方向にある。また、中学校では、少子化の中で集団生活や団体活動の重要性や補完授業の必要性、地元県立左沢高等学校への支援、町民大学開

校などによる社会教育の推進、人口減少に伴う社会体育の振興をどのように推進するのか等、課題が山積みだと思いが、犬飼教育長の熱い情熱と行動力に期待するところが大きい。そこで、犬飼教育長の教育行政に向かう姿勢を聞きたい。

#### 質問

校などによる社会教育の推進、人口減少に伴う社会体育の振興をどのように推進するのか等、課題が山積みだと思いが、犬飼教育長の熱い情熱と行動力に期待するところが大きい。そこで、犬飼教育長の教育行政に向かう姿勢を聞きたい。

なお、教育総合会議が設置されたと思うが、教育全般にわたってどのような視点で何を重点的に推進していくのか、町長の所見を問う。

#### 教育長

本町の教育全般に係る教育振興計画の基本目標である共生教育の推進を目指して取り組んでいきたいと考えております。特に、グローバル化社会に対応して異文化教育的の推進、重要文化的



元気な交流事業です

景観選定によるふるさと教育の推進、さらには、町民大学の開校による生涯教育等、新しい分野の開拓も進めていきます。

#### 町長

教育委員会との連携を密にして、教育長の所信を具現化できるよう努めます。

# スクールバスを部活動にも利用できないか

## 教育長／利用できないか前向きに検討します



関野 幸一 議員

**質問**

本町の、教育環境は関係各位のご尽力により、かなり整っている

と理解する。中学生という多感な時期にアメリカのモンタナ州にホームステイをしながら、国際力を身につけ、一方では、修学旅行時、上野公園での合唱後に、3年生全員が、一生懸命、町のPRをしたと聞いている。海外や国内でも、物おじすることのない、生徒なりの国際交流は、これからのグローバル社会に役に立つことは、間違いないものと確信する。

運動の面はどうだろうか、中体連の結果を聞いても、頑張っているけどなかなか結果に結びつか

ないと、それでも、最近個人競技で、東北、全国大会に出場する選手がいると聞いている。中学校の部活動での練習試合、大会参加等の送迎について伺いたい。



現在、部活動での練習試合や大会等への送迎は原則保護者ということに認識しているが、土曜、日曜日の送迎が大変だという声が多く聞かれる。また、遠方の大会へ出かけることもあると聞くが、そのような時は、マイクロバス等を借りて出かけ

ると聞いている。そうなると保護者の方の金銭的な負担も大きくなる。頑張る生徒たちのため保護者はやり繰りしながら、一生懸命応援している。部活動にもさらなるサポートをするべきではないか。

幸い、町では4月からスクールバスと町営バスが分割され運行しており、スクールバスは、原則土日は運行していないと思う。部活動での練習試合、大会等への送迎で使うことができないのか。西村山管内の中学校では、毎回使えないが、年に数回は使えたと聞く。全ての部活動で使うことは難しいと思うが、これからの、大江町の生徒たちのために、前向きな答弁を聞きたい。

**教育長**

スクールバスについては遠距離通学者の登下校に向け運行しているのはご承知の通り、また地域に出向いての校外

学習では生徒たちの安全な移動のために利用しています。さらに、中体連や新人戦、県大会なども子供の送迎をしています。中学には11の部活動があり、町外の練習試合に出かけてるのは、10の部活です。

送迎は保護者の皆さんにお願いしています。その負担が大きいというので認識しているところで

す。スクールバスに関しては、保護者の送迎面での負担も考慮し、一定程度部活動の練習試合等で利用できないか検討しています。

ただ、部によって練習試合数に差があり、バスの台数にも限りがあるため、今後の練習試合の在り方も含めて、中学校及び保護者と検討を重ねていきます。



ユニフォーム姿で乗車



宇津江 雅人 議員

## 観光歴史資料館(仮称)の建設を

### 町長／近江八幡市の事例を学び検討したい

**質問**

町を訪れる客は、県内で初めて国選定された重要文化的景観の町であるため、期待を持ち合わせながら来町されるところである。

国選定されてからの町歩き観光客の推移は、選定前と比較し、ほぼ2倍以上の来客数である。町としての役割を鑑み、観光歴史資料館などの建設について伺う。

**町長**

駅前公有地にホームセンター系の事業者の進出が白紙となりました。観光歴史資料館のようなものを含めて、慎重に検討していきます。重要文化的景観の意味をどう捉えるのか、今後、どれだけ時間をかけて整

備していくのか問われま

す。第1に重要なことは、指定された建築物を年次計画をたて保存して行くことです。

第2は、町民に賛同をいただき、文化という重要文化的景観の意味を子どもや隣接市町村あるいは県民に伝えていくことです。

また、観光歴史資料館などの館という課題に対しては、まだまだ整理しなければならぬ宝があります。文化、歴史、観光に関わる材料の整理に難渋しています。

具体的に何ができるのか検討していきます。

**質問**

具体的に駅前公有地設した観光歴史資料館は、

**町長**

町民から協力していただいた古民具の展示を駅前にも可能なのか、また、城下町、山城等を含めた重要文化的景観の展示は、簡単な事業では

ありません。近江八幡市の事例を学びながら決定していきます。



近江八幡市 歴史資料館



近江商人の街並み

## 新規就農者への支援について

### 町長／円滑に就農できるよう尽力して頂く

**質問**

ふるさと納税の返礼品に、新規就農者が生産した商品を推奨する考えは。

**町長**

「ふるさとまちづくりに寄附協賛事業者募

**質問**

農機具の購入については。

**町長**

中古の農機具を想定しており、計画としてスピードスプレイヤ、トラクター、選果機等を予定しています。

**質問**

耕作放棄地や農地の賃貸は。

**町長**

耕作断念地や農業をリタイヤしたい方の情報を収集し、農業委員会やOSINの会と協力していきます。



すももの収穫に励む

# 委員会の行政調査

## 総務文教常任委員会

### 民謡「江差追分」の町を訪ねる

7月20日から22日まで北海道江差町と北海道白老町に視察した。

江差町は、人口8,109人、世帯数は4,367世帯であり、日本を代表する民謡「江差追分」が生まれた町である。江差追分を前面に出し、追分観光課を設置し「追分分館・江差山車会館・

海陽丸青少年センター・かもめ島・旧松山郡役所」など、観光振興がさ

れていた。

また、町民芸団体連絡協議会の活動を通し、各民芸を保存・普及に努め、江差追分分館では年間186日実施し、追分踊り26日間の実演を行うなど活動実績を聞き、感動を覚えた。

### 調和のある財政運営を学ぶ

白老町は、登別市と苫小牧市に挟まれている。町名の由来は、アイヌ語

の「シラウオイ」（アブの多い所）から命名された。人口は17,988人で町としては多い。一番多かったのは昭和60年の24,353人で、約6,000人の人口減少にとどまっている。

環境整備を図っている。

こうした中、宅地分譲は思わしくなく、4,500区画の民間分譲は、1,665区画にとどまっている。

議会運営については、平成20年6月から「通年議会」の導入を実施していた。議会と町民との意思が乖離せず、常に町民の思いを



江差追分分館で説明を受ける

さらに、北海道新幹線の開通により、観光客数は増加の傾向にある。

住宅施策について、大

昭和製紙の企業誘致に成功し最大2,000人の雇用が確保されたという。そのため土地区画整理を

設立34ha（11億2,000万円）、町の住宅団地分譲（1,209区画・24ha）、民間による住宅団地の整備（4,500区画）と大規模な宅地開発を昭和40年代から60年にかけて実施している。同時に町は、公共下水道事業・水道配水管事業等

の思いを

感じる議員活動を推進するために、

町内20会場で議会懇談会を実施していた。しかし、白老町は、公共事業の投下と企業のバ



ブル時代の崩壊による不振で町の財政事情が低下したのではないかと思料する。また、定数14人に対して5つの会派があり、通年議会を開催していた。2つの町を視察して、大江町は、ある程度、健全財政を維持しているが、決して他人事ではない。身の丈に合った、調和のある財政運営の中で、活力に満ちた町づくりを、町民とともに推進すべきと改めて感じた。

# 見聞を広め・町づくり

## 産業厚生常任委員会

### 日本農業優秀賞の町を訪ねる

7月19日に、日本農業優秀賞を受賞した北海道仁木町を視察した。

や第9回ホクレン夢大賞を受賞し全国から高い評価を得ている。

#### 調査の概要

仁木町は、余市町や倶知安町に隣接し、余市川に沿って広がる豊かな自然に恵まれた農村地である。総面積は、ほぼ大江町と同じで人口は3,401人である。

#### 調査の結果

耕地面積は1,530haで、サクランボ202.4ha、生食用ブドウ320.2ha、ブルーベリー54.5ha、ミニトマト43haは道内生産1位、西洋ナシ16.4haは第2位の生産地になっている。平成27年度、主な農産物の販売は41億円になっている。

ミニトマトは、平成27年度には約24億6,000万円の売り上げ記録、第34回の日本農業優秀賞

6次産業化への取り組みは「余市・仁木ワイン、ツーリズムプロジェクト」の推進や菓子メーカーとの連携によりサクランボを使用した「北の散歩道」の販売など、地元農産物を活用した取り組みを行っている。また、新規就農者を受け入れる力を入れており、現在



は44人で外国人技能実習生が150人、主にミニトマト農家として約1,000万円の収入を支えている。施設園芸ハウスに50%の助成や空き家バンクの活用など、行政からの支援策が多岐に及び、充実していることが農業者の定着に結びついていると考える。

7月21日に北海道 北斗市産直、JAはこだて「あぐりへい屋」を視察

#### 調査の概要

平成24年7月に施設を改修し、リニューアルオープンした。

看板グルメメニューは地元産を使用した、①トマトミックスソフトクリーム、②トマトシエイク③トマトカレー④地元産黒毛和牛の焼き肉丼⑤ふつくりホッキ焼き飯⑥寿司等々。

平成27年度の総売り上げ1億5,365万円、販売客数79,000人。

#### 調査の結果

感心したのは、①品ぞろえの多さ、②感性を揺さぶるような文面で購買力を高めている。例えば「シャツキ シヤッキレタス・朝採り新鮮なす・ふつくりんこ米など」③職員の方が、熱い夢と希望を持って取り組んでいる。

④生産農家との協力、連携が強くありシステム化している。  
⑤通年販売しており、現状に満足しない前向きなマネージメントが成功の鍵ではないかと考える。  
大江町の道の駅や、温泉などの販売所には見習うことの多い視察研修でした。



JAはこだて「あぐりへい屋」

# やまがた地鶏の販売促進を強化!

## 食鳥処理施設の開所

8月25日に、富沢区に建設中でありました「やまがた地鶏食鳥処理施設」が完成し、やまがた地鶏に関係する県職員や会津地鶏みしまや社長等40人の出席を得、開所式の行事が行われました。

木造平屋で、延べ床面積は約100㎡で、町産の西山杉を外壁に使い、木のぬくもりが感じられます。



食鳥処理施設 (富沢区内)



処理施設の内部

施設の中は、地鶏の羽や内臓を取り除く「食鳥処理エリア」と処理後の鶏肉を部位ごとに切り分ける「食肉処理エリア」に別れています。

総事業費は3,951万円。

やまがた地鶏の専用施設のため、もつや、はつといった希少部位の提供がしやすくなるほか、肉質のいいタイミングで処理を行うことが可能となりました。

式典終了後、テルメ柏陵健康温泉館において、

やまがた地鶏の試食会が開かれ、肉質の柔らかいジューシーな味に出席者は満喫していました。



# 平成28年度村山地域森の感謝祭

## 左沢小学生が緑の誓い

村山地域(七市七町)で組織する村山地域森の感謝祭実行委員会(会長加藤祐悦村山総合支庁長)が主催する「村山地域森の感謝祭」が9月24日、本町の大山自然公園で行われました。この森の感謝祭は、村山地域の市町村持ち回りで開催しているもので、今年度は大江町が当番で開催され、小野議長をはじめ全議員が参加しました。

緑豊かな自然に感謝し、森を守り・育てることの重要性を広く訴え、美しく住みよい郷土の創造を目指して、住民参加による幅広く推進していくため開催するもので、村山地域の関係者約300人が参加しました。

式典に先立ち、大江スポーツクラブOISTE

Pキッズダンス「スマイル」の皆さん約30人が元気のよいキッズダンスを披露してくれました。式典では、長年杉苗木の生産に携わり、森林再生に貢献された大沼健蔵さん(沢口)が功労者表彰を受けました。



功労者表彰を受ける大沼健蔵氏

また、「緑の誓い」を大江町緑の少年団で、左沢小学校4年伊藤莉々さん(一区)と庄司美結さ



ん(藤田)が朗誦してくれました。式典終了後、参加者による散策路へのチップし敷設を行い、心地よい汗を流しました。本町は、総面積の約8割が森林面積で、良質な西山杉の産地であります。緑はきれいな空気をつくり、落葉は、良質な土壌を育みます。森は、きれいな水を私たちに恵んでくれます。これらかけがえのない森林、森を私たちは、守り育てていきたいものです。

# 平成28年度村山地方町村議会議長会 議員合同研修会

## 地方公会計の 意義を学ぶ

村山地方の7町で組織する村山地方町村議会の合同研修会が、9月21日、大石田町役場大会議室で開催されました。講師に税理士法人あさひ会計、公認会計士・税理士の田牧大祐氏を招いて、新地方公会計とは、「制度概要の再認識とその活用方法」と題して講演をいただきました。

「貸借対照表」「行政コスト計算書」「純資産変動計算書」「資金収支計算書」等を補完し、発生主義会計を取り入れなければならなりません。このため、現在財政再建団体にある北海道夕張市の事例を紹介しながら、詳しい説明を受けました。同氏からは、今後減少する人口に伴う税収の減少、国の債務超過による地方自治体への普通交付税の減少が始まることや、これまで整備してきた道路・橋梁、ハコもの、公共下水道などのインフラ整備の財源が必要になってくるのは明らかであり、各自治体の財政状況を的確に把握し、事業配分の適正化が求められると力説されました。

公債残高、公債費率、基金残高など、安定した財政運営をしておりますが、今後とも活力ある安定した町づくりを進める必要があります。そのため、慎重かつ適正な財政運営を、議会としてもさらなる緊張感をもって対応し、町民福祉の向上に努めていかなければならないと再認識しました。



講師：田牧 大祐 氏

## 議会傍聴に際して

議会傍聴には、以前から興味はありましたが、今年3月の定例会で初めて実現できました。私の貴重な一票を投じた議員の皆さんが、どのような考えを持ち活動・実行しているのか実際に見て聞きたかったからです。

当日、傍聴の手続きをし、各議員の一般質問等の内容がまとめられた用紙をいただき、初めて誰がどのような質問するのか分かりました。そこで思ったのは、一般質問等の内容資料を事前に公表することができないか・と言うことです。素人の考えかも知れませんが、自分が選んだ議員の質問が事前に分かれば、もっと関心が出てくると思うからです。

議場内に入った時は、少し緊張感がありましたが、おなじみの顔ぶれの方々でしたので、一瞬にして消え

佐竹 とみ子（美郷区）  
ました。

町内外を見渡し、町民の声を聞き、活動している議員の方々にお礼を申し上げます。今後も、いっそうの頑張りを期待しております。



議場に飾られた町の農産物

# 私もひまわり



大江レッドタイガース  
監督  
矢藤 聡  
(小見区)

大江レッドタイガースは、本郷東小学校・左沢小学校2校の児童から成り立っています。

現在1年生1人・2年生2人・3年生2人・4年生3人・5年生4人・6年生7人の団員19人で活動しているスポーツ少年団の野球チームです。

子供たちが大好きな野球を通して学校生活や家庭では学べない勝った時の本当の嬉しさや負けた時の悔しさ、そして先輩後輩の付き合い方やあいさつなどを青空の下で楽しくプレーをしながら心身の育成をしていく事をモットーに、私始めコーチ陣と力を合わせて活動しています。

学年が違ってても、同じ目標に向かって努力する仲間がいろんな経験を積み重ねていくうちに友情以上の大切な何かを感じながら日々成長しています。

学年や立場を超えて仲間を信じ、思いや



優勝を目指して頑張れ!!

り励まし合い、明るくたくましく元気に育ってほしいと思っています。

## 編集後記

本郷東小学校の帰りに黄金色に染まった見事な田んぼに感動しました。今年の夏は暑い日が続き猛暑となり、9月は例年以上に台風が上陸し、全国各地に大きな被害を与えました。幸いにも本町では一昨年のような大きな被害はありませんでしたが、農家の皆さんは、作物の管理が大変な年だったと思います。

さて、町の新しい公民館「ぶくらす」が7月にオープンしました。町の西山杉がふんだんに使われ木の香りのする素敵な図書館にぜひ足を運んで見てください。

これからの季節は読書の秋、食欲の秋それとイベントの秋です。「ぶくらす」で本を読んだ後、町内の秋の味覚に舌づつみをうち、秋晴れの中、町内外で行われるイベントに出かけながら、思い

思いに体を動かしてみたいかがですか。  
(記・関野 幸二)



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

### 【発行責任者】

- ◆ 議長 小野 祐一
- ◆ 大江町議会広報常任委員会
- ◆ 委員長 宇津江雅人
- ◆ 副委員長 毛利登志浩
- ◆ 委員 関野 幸一
- ◆ 委員 菊地 勝秀